デジタル・オシロスコープ 品 番 接続方法 価 RS - 232C仕様 (または, USB) 58,0

価格動作環境 58,000円 (消費税は含まれておりません。) の202/2003

DS-8812,DS-8814,DS-8822,DS-8824,BRINGOは、岩通計測の商標です。

機能

使用できる機種

DS-8812, DS-8814 (但し、ROM Ver4.0 以降) DS-8822, DS-8822P, DS-8824, DS-8824P



本アドインをセットアップガイドにもとずき、起動します。

操作説明

事前に、パソコンと測定器をRS-232Cクロスケーブルで接続しておいて下さい。 次に、「通信条件」を選択し、測定器側のRS-232Cの設定条件に合わせて下さい。

Excelシート上のカーソルを左右 / 上下に移動しデータ取込		→ 現在表示されているシートを切換えます。
開始位置を決定します。	CO 1999 STSTEMHOUSE SUNKISE INC.	
「取込開始t」ボタンをクリックするとカーソル位置から下 方向ヘデータを取込みます。	IWATSU BRINGO Ver1	波形データの取込を開始します。
波形を取込むチャンネルにチェックを付けます。 同時に複数のチャンネルにチェックを付けることも可能で	▲ ● ● 取込開始・	波形を取込む範囲を指定します。 中央位置が 0DIV 」で、左端が -5DIV ⊾右端が 5DIV 」です。
す。(係数演算 ON のチャンネルは、赤色表示されています。)		2本の時間軸カーソルではさまれた範囲のデータを取込
測定器の測定値を取り込むときにチェックを付けます。――		のより。測定器に2本の縦カージルの表示が必要です。
「A」「B」「C」「D」に登録された計算項目がExcel に取り 込まれます。	Ch-2 ■ B 後 5.0 ↓ DIV	波形取込後、自動作図の有無を指定します。
	□ Ch-3 IC ■時間軸カーソルによ	~油形データた细い娘で作団します
波形データを受信後、間引きして、Excelシートへ入力します。例えば、ロングメモリの100Kデータの全域を取り込む		
として取り込みます。「AUTO」に設定して25,000個のデータ		これには、「「「「「「」」」の時間報の手位を指定しより。
数から自動的に間引き間隔を決定します。「Non」に設定す ると、間引きをしないため32,000個以降のデータは、切り 捨てられます。	Harris Auto ◆ SIMPL ▼ US ▼	RS-232C での通信条件を設定します。 詳細は次ページを参照下さい。
	演算係数 通信条件	―――― 冬チャンネルの雪圧値を他の物理単位へ変換するための
「SIMPL」は、単純に間引き間隔ごとのデータをExcelに入力します。		係数を入力します。詳細は次ページを参照ください。
「MAX」は、間引きデータ中の最大値を Excel に取り込みます。 「MIN」は、間引きデータ中の最小値を Excel に取り込みます。		――――――――――――――――――――――――――――――――――――
「AVE」は、間引きデータ中の平均値を Excel に取り込みます。	×X72/17X 9771X	

注)波形の取込速度は、Pentium1.7GHzのパソコンを使用した場合、下記の通りです。

・1チャンネル5Kデータの時、約3秒

1チャンネル100Kデータの時、約17秒 (ただ) ボーレートは 115 0KPDS トレキオ

(ただし、ボーレートは、115.2KBPSとします。)

演算係数の設定



通信条件の設定

測定側で設定した条件と全て同じ条件に設定してください。 同じ条件でない場合、正常な通信が行われません。



その他の注意事項

本ソフトを使用し測定器から波形データ/測定データを取り込んだ後、測定器はリモート状態になっているため測定器を手動操作でき ません。この状態を解除し、手動操作を可能にするためには、測定器パネル左上の「HELP」ボタンを押すか、測定器の電源を ON/OFF してください。

本測定器で 10ns/DIV や 5ns/DIV のような高速サンプリング側の時間軸を使用して測定を行うと、測定器管面には波形の一部がズ ーミンク表示された状態になります。このようなズーミング表示される時間軸で測定された波形を本ソフトで取込開始すると、強制 的にズーミングを解除し、メモリ波形全域が管面に表示できる状態にした後、波形の取り込みを開始します。波形取込中はその状態 を維持します。波形取込後、元のズーミングされた状態に戻します。

従いまして、上記のような時間軸を使用した測定波形を取り込む場合の「取込範囲」の指定は、ズーミングされていない状態(波形全 域が表示されている状態)に戻した場合の範囲として解釈されますからご注意ください。

本ソフトで取り込みを開始すると、もし測定器が「RUN」状態の場合は強制的に「STOP」状態にします。

波形データの入力例



USB-RS232C 変換器の使用に付いて

パソコンに「BRINGO」と接続できるRS232Cポートの空きがない、または、ノートパソコンにRS232Cポートが装備されていない 場合、パソコンのUSBポートをRS232Cに変換して、「BRINGO」のRS232Cポートに接続します。

その場合、パソコンのOSは「Windows98」「WindowsMe」「Windows2000」「WindowsXp」に限られます。

「USB-RS232C変換器」は、ユーザ側で市販のものをご用意ください。本商品には含まれておりません。

当社では、下記の「USB-RS232C変換器」で動作確認をしております。

また、各変換器に付属するインストールガイドに従って変換器のドライバを適切にインストールしてください。正常にインストールした後、その時に割り当てられたポート番号を確認し、上記の「通信条件の設定」のRS232Cポートに、その番号を設定します。

